

安全・良質・優しいところの医療を、いつでも どこでも 誰にでも

# ぬくもり

2010.11  
秋号  
Vol.21

地方独立行政法人静岡県立病院機構  
静岡県立こころの医療センター

## 特集

- 今後1年ほどの当院の動き
- ソフトボール選抜チーム優勝
- 精神科ドクターコラム



## 在宅医療支援科をご存知ですか？

当センターでは、精神科救急医療にともなう在宅ケアチームによる退院支援と退院後の地域生活支援に取り組んでいます。在宅医療支援科は、地域で患者さんが安心して暮らせるようお手伝いをしています。

退院後の患者さんが、障害を持ちながらも地域で生活していくためには、継続的な医療支援と生活指導が欠かせません。

今回は訪問看護についてご紹介します。1カ月当たりの実施件数は140件、スタッフは看護師長1名、看護師1名、非常勤看護師1名、保健師1名です。入院中の受け持ち看護師も退院準備に必要な支援をするために、退院前の訪問看護を一緒に行っています。

退院後の患者さんの具体的な生活指導を行う中で精神疾患の再発を予防し、地域での生活ができるように、地域の医療関係者や福祉の人と協力体制をとりながら、ケース毎のカンファレンスも実施し、患者さんが地域の中でQOL（生活の質）を保てるように多職種でサポート体制を整えています。

在宅医療支援科は、患者さんの地域生活を支えるパートナーとして、患者さんが生活される地域へ積極的に出向いて様々な支援をしていきたいと思っております。在宅医療支援科をこれからも是非ご利用なさってください。



小川小百合

獅倉容子

三浦 聡

滝田万里子

# ■□ 今後 1 年ほどの当院の動き (予定) □■

## ■ 病棟の改装 ■

医療観察法病床の増床に向けて、現在、北 1 病棟の改装工事が進められています。北 4 病棟（旧児童病棟）も室内運動施設に改装され、外付けのエレベーターで 1 階と 4 階が直結されます。中庭にもフェンスが増設されますから、病棟北側の外観がだいぶ変わります。年内に工事が終わり、患者さんには、来年 1 月 12 日に移動していただく予定です。



## ■ 敷地内全面禁煙化 ■

北 1 病棟の開棟を機に、来年 1 月 12 日から病院敷地内が全面禁煙化されます。患者さんや職員の健康の増進とふところ具合の改善に役立てていただくためです。禁煙を支援するために、禁煙外来も開設の予定です。



## ■ クロザピン療法 ■

難治性の統合失調症に効くクロザピンという薬物による治療が開始されます。現在服用している薬を中止し、貧血などの副作用に慎重に対処するために、患者さんには、治療への同意を得た上で、4 ヶ月ほど入院していただきます。退院後もしばらくは毎週通院し、血液検査をしていただく必要があります。どんな薬も効かなかった統合失調症の患者さんの 3 ~ 4 割に効果があると期待されています。

## ■ 認知行動療法 (CBT) ■

認知行動療法 (Cognitive Behavioral Therapy) とは、わかりやすくいえば、認知の歪み (物事を悪い方に解釈するくせなど) に気づき、行動を修正するための訓練です。いろいろな職種が応用できる心理療法で、薬物療法と組み合わせることによって、精神疾患への効果が認められています。看護師を中心に CBT の研修を進めてきましたが、今後は、外来や病棟、デイケアなど様々な場面で活用してゆく方針です。

## ■ ACT (包括的在宅ケア支援活動) ■

ACT (Assertive Community Treatment) とは、在宅患者さんの多様なニーズにこたえるために、看護師だけでなくケースワーカーや心理士などの職員が訪問して、必要なサービスを届けるシステムのことで、比較的重症の患者さんが対象です。患者さんの生活の場にサービスを届けることをアウトリーチサービスと呼びますが、ACT は入院中に受けられるサービスと同じくらいの医療・福祉サービスを提供することを目指します。現在は人的・系統的に体制を整えている段階ですが、将来的には夜間もオンコール体制でアウトリーチサービスに臨めることを目指しています。



## 病院見学会実施中 ■□■

随時開催しています。医師・看護師・研修医・看護学生、どなたでも大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。

その他、潜在看護師の短期アルバイト、看護学生のインターンシップ等募集しておりますので、詳しくはホームページをご覧ください。お電話でお問い合わせください。(054-271-1135)

## □■ ソフトボール中部地区選抜チーム優勝!! ■□

9月12日に榛原総合運動公園「ぐりんぱる」でおこなわれた第11回静岡県障害者スポーツ大会「わかふじスポーツ大会」ソフトボール競技において、中部地区選抜チームが見事優勝を果たしました。

当院リハビリテーションおよびデイケアセンターからは、4名が選手として選ばれ、3本塁打をはじめ攻守にわたる大活躍でチームの勝利に貢献できました。



中部地区選抜チームは昨年始めて結成されました。チームメンバーは県中部地区の各病院・作業所・生活支援センターで成り立っています。大会当日はヒットが出れば大声援、点が入れば全員総出でハイタッチという非常に一体感のあるものでした。今後も熱いご声援をお願いします！

## 精神科 *Dr.column*

### 第2回

## 『エンパワーメント依存症』

Dr.阿部 宏史

最近「エンパワーメント」に飢えている。端的にいうと、「患者さんや御家族の言葉に勇気もらった」「自分自身の診療に参考になるアイディアを得ることができた」と実感できる場面が以前より減ったのだ。心理教育・家族教室・各種自助グループ（Self-Help Groups）の現場に出る機会が激減しているためだ。同時にそういったことに携わるスタッフやメンバーさんとのディスカッションの機会も殆どないことが原因だ。

話は変わるが、先般、「うつ病についての公開講座」が病院主催で行われた。内容はよくまとまっていて講義形式の講座としては非常に素晴らしいものだと感じた。しかしながら、参加者のアンケートをみると、「家族としての対応をもっと詳しく」「事例を取り上げて、ロールプレイをする」「当事者の体験談を」など講義形式だけでは伝えきれないものを求めていた人が少なくなかった。最近では専門家が病気やその対応の仕方についての話を分かりやすく伝えただけでは満点はもらえないらしい。

現在、精神科領域は「疾患や症状」「治療薬や治療技法」「周囲の人の対応の仕方や環境設定」「サービスや社会資源」が多様化してしまい、患者さんや御家族そして医療や福祉のスタッフまでもが「本やネットで得られる知識だけでは対処しきれない」場面に曝されることが多くなっている。公開講座のアンケートはその反映なのだろう。

『どう考えたらいいのか?』『他の人ならどうするだろう?』『この手段はアリなの?』いずれ自分で決断をしなければならぬのかもしれない。でも、『一緒に考える仲間がいれば』『自分の考えを整理して助言してくれる人がいてくれたら』と思わずにはいられない。

そんな時、前任地で共に集団療法をした仲間や、参加してくれた患者さんや御家族のことが思い出されてならないのだ。

# 7月17日(土) うつ病公開講座を行いました

静岡県男女共同参画センター「あざれあ」にて、当センターの平田院長、鈴木うつ病認定看護師による講義を行いました。

当日は天気も良く、200名近くの方にご来場いただきました。平田院長、認定看護師の鈴木さんの講演後、活発な質疑応答も行われ、多くの方がうつ病に関心を持っていらっしゃることを改めて感じました。沢山の方にご協力いただいたアンケートは、次回の公開講座の参考にさせていただきます。

次回の公開講座は、冬頃「認知症」について予定しています。



## 診療のご案内

### 一般外来

外来受付 午前8時30分～午前11時(予約制)  
 診療日 月曜日から金曜日まで  
 休診日 土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始  
 診療科 精神科  
 その他当センターを利用する方々の為の  
 内科・外科・歯科外来があります。

### 専門外来

**老年期こころと物忘れ外来** <60歳以上の方>  
 老年期のこころの悩みや物忘れなど、老年期特有のこころの専門外来です。

◆一般外来・専門外来とも、全て予約制となっています。予めお電話でご予約下さい。

予約受付日：月曜日～金曜日  
 (祝祭日を除く)  
 予約受付時間：午前9時～午後4時  
 受付先：よろず相談スタッフ  
 電話：054(271)1166

◆現在、他の医療機関に通院されている方は紹介状をお持ちください。

### 外来担当表

| 診察室 | 月   | 火  | 水   | 木   | 金   |
|-----|-----|----|-----|-----|-----|
| 第1  | 村上直 | 平田 | 伊藤  | 村上直 |     |
| 第2  |     | 五條 | 渡邊  | 中村  | 中村  |
| 第3  | 阿部  | 大橋 | 阿部  | 大橋  | 五條  |
| 第4  | 新患  | 新患 | 新患  | 新患  | 新患  |
| 第5  | 新患  | 新患 | 新患  | 新患  | 新患  |
| 第6  | 梶塚  | 梶塚 | 村上牧 |     | 村上牧 |
| 第7  | 玉光  | 玉光 | 仲田  | 仲田  |     |

## 病院周辺図及び交通のご案内



### 交通のご案内

- バス/美和大谷線 静岡駅より約25分  
(静岡駅前9番のりば 美和、足久保団地方面行き秋山町下車、徒歩5分)
- くるま/静岡駅より約15分

### 地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こころの医療センター

財団法人医療機能評価機構認定病院  
 〒420-0949 静岡市葵区与一丁目1-1  
 電話：054-271-1135(代表)  
 F A X：054-251-6584  
 URL：<http://www.shizuoka-pho.jp/kokoro/>